

# AAF NEWS

VOL.34

2025  
AUTUMN

ご協力いただいたみなさまにAAFの活動をお知らせします

## CONTENTS

### NEWS

「堺ジャーナル」でAAFの活動が紹介されました

### SITE REPORT

ブッタ・スクールの修理工事は継続中

### INFORMATION

### AAF PROFILE

AAF Asian Architecture Friendship

## NEWS

大阪南ロータリークラブの例会で「ヒマ  
ラヤの学校建設」について卓話を行いました

>次ページに詳細を掲載



高窓から入る自然光で明るい教室



## 大阪南ロータリークラブの例会で「ヒマラヤの学校建設」について卓話を行いました

ロータリークラブは職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人々に奉仕し、世界理解、親善、平和を推進することを使命に世界各地で活動している組織です。毎年9月はロータリーの「基本的教育と識字率向上月間」ということで、本年9月2日に大阪南ロータリークラブの例会にてAAF副理事長・事務局長の野田隆史より「ヒマラヤの学校建設」についてお話しさせていただく機会をいただきました。

「識字率」とは15歳以上で文字を読み書きできる能力を持つ人の割合を示す指標です。日本ではほぼ100%ですが、AAFが活動を始めた2000年頃のネパールの識字率は全国平均で40%程度。学校の建設地であるフィルム村ではわずか15%程度でした。学校がなく、農業や放牧による自給自足の生活をしている村でしたので、そもそも文字に触れる機会

も読む必要もなかったのです。親は子供たちに教育よりも家の手伝いをさせることを優先し、その結果賃金収入を得ることができる職業に就くことができず、貧しい生活が続いていく。そういう村がネパールにはいくつもあります。基本的な教育環境を整え、識字率を向上させることが、生活を改善していく第一歩になります。

AAFがフィルムに小・中・高校まで学べる学校を建設してから20年以上経過した現在、ネパールの識字率は70%以上まで向上し、フィルム村の識字率も全国レベルに近づきつつあります。

卓話ではAAFがヒマラヤで学校建設を行うことになったきっかけからネパールの現状、学校建設の経緯などについてお話をさせていただきました。

会場は難波のセンタラグランドホテル大阪で参加者は約140名。受付ではご寄付いただいた方に「ブッダ・スクール開校20周年記念冊子」を進呈させていただき、多くの方にご協力をいただきました。



大阪南ロータリークラブ例会での卓話

## 「堺ジャーナル」でAAFの活動が紹介されました

月に一度発行されている堺市の地域情報誌「堺ジャーナル」で本年9月より「自由都市・堺 平和貢献賞」の受賞団体を紹介するシリーズが始まり、その第1回目にAAFの活動が掲載されました。

「自由都市・堺 平和貢献賞」は堺市が平和と人権尊重の重要性を発信し、市民をはじめ多くの人に国際協力、貢献活動に対する理解と認識を深めていただくとともに、世界で行われているさまざまな活動を支援し、一層の発展につなげ、都市として国際貢献を図ることを目的に創設された賞で、2008年に第1回目の表彰がありました。AAFは2016

年にそれまでの活動が評価され、第5回受賞団体に選ばれました。

今回の記事はWEB版でも読むことができますので、ぜひご一読ください。





# SITE REPORT

## ブッダ・スクールの修理工事は継続中

ブッダ・スクールでは本年度の改修工事として食堂棟の屋根の修理を計画していましたが、現地からの報告によると屋根の石材の所有者が体調を崩して1か月ほど入院していたことに加え、大雨で車道がしばらく閉鎖になっていたなど、トラブルが続き、現時点ではまだ完了していません。食堂棟は特に厨房の屋根の傷みがひどく、雨が漏るためトタン板で応急処置をしている状態で、一刻も早く修理が必要ですが、秋のお祭りであるダサイン（15日間）とティハール（5日間）が終わるまでは働き手がおらず、工事を進めることができません。ダサインとティハールは何より優先されるネパールの国民的大行事なのです。終わり次第、工事を再開し、今年度中には完了させる予定です。修理工事と並行して、ブッダ・スクールは今後の教員宿舎や教室棟の増築についての話し合いを進めています。来年度以降に具体的に検討していく予定です。



トタンで応急処置をした食堂棟の厨房の屋根

## ブッダ・スクールで奨学金が支給されました

寄宿生対象の奨学金が、8月に支給されました。これはネパール政府が実施している奨学生制度で、親元を離れ寄宿舎で暮らす生徒が生活に必要な歯磨き粉や石鹸などの日用品を購入するために支給される奨学金です。ブッダ・スクールでは年間1人5000ルピーが165人の寄宿生に支給されています。この日は保護者同伴で、校長先生から直接現金を受け取ります。



食堂の前で支給される奨学金

## INFORMATION1

### ブッダ・スクール開校20周年記念冊子をご寄付いただいた希望者に差し上げます

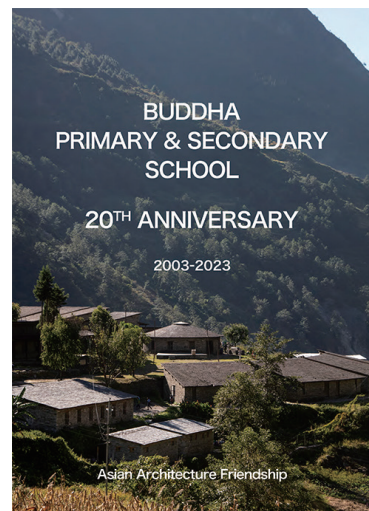
「ブッダ・スクール開校20周年展」の図録として発行しました冊子を、ご寄付いただいた方に進呈させていただきます。ご希望の方は右記のQRコードもしくはURLからお申し込みください。

ブッダ・スクールの写真や解説に加えて、AAFメンバーやネパール関係者のことばも掲載し、ブッダ・スクールのこの20年とそれに関わってきた人々の思いについてより詳しく知ることができる1冊となっています。

なお11月1日～1月31日までカレンダーキャンペーン（4面参照）を実施いたしますが、カレンダーより冊子を希望される方はこちらにお申し込みください。



<https://aafjpn.org/contribution/20th-anniversary/>



A4版カラー  
40ページ

# AAF PROFILE

## AAF (Asian Architecture Friendship)

2000年、竹中工務店大阪本店設計部の有志を中心に設立した民間ボランティア団体です。

建築を専門とする職能を活かして、ネパールのフィルムでの学校建設(2003年竣工)を始め、アジア地域の開発途上国における学校等の施設建設支援を中心とする活動を行っています。設立以来15年間任意団体として活動した後、2015年4月に特定非営利活動法人の認証を取得し、現在に至っています。

### AAFの活動と実績

- 1999.10 竹中工務店設計部有志を中心としたメンバーでネパールを視察
- 1999.12 ネパールのヒマラヤ山麓の村、フィルムを調査
- 2000.03 ボランティア団体AAF (Asian Architecture Friendship) を設立、ネパールのフィルムにて学校建設計画をスタート
- 2001.10 草の根無償資金の供与を受け、フィルムの学校が着工
- 2003.04 フィルムの学校 'Buddha Primary&Secondary School (ブッダ・スクール)' 竣工
- 2005.04 「ヒマラヤに学校を建てよう! 建築家のボランティア奮闘記 (彰国社) を出版
- 2005.07 「AAFのNGO活動ーヒマラヤの学校建設ー」展を開催 (ギャラリーエークウッド/東京)
- 2006.04 こども環境学会賞活動奨励賞受賞
- 2006.08 日本ネパール女性教育協会との提携によるカニヤキャンパス・ポカラ「さくら寮」竣工
- 2006.10 「パラレル・ニッポン 現代日本建築展1996-2006」(東京写真美術館) に出展
- 2007.05 日本建築学会賞(業績) 受賞
- 2008.08~ 国際巡回展「地球にやさしい建築展」に出展
- 2009.05 ブッダ・スクールの2期工事である寄宿舎(3棟)と食堂棟、便所棟が竣工
- 2009.10 ブッダ・スクールが第11回国際石材建築賞を受賞
- 2010.03 「ヒマラヤの学校建設その後ーAAFのNGO活動展vol.2」を開催 (ギャラリーエークウッド/東京)
- 2011.09 UIA2011東京大会第24回世界建築会議にてフィルムの学校プロジェクトを発表
- 2011.12 ブッダ・スクールに4棟目の寄宿舎が竣工
- 2013.02 厨房棟が竣工
- 2013.12 引き続き教員宿舎が着工
- 2015.02 「ヒマラヤの学校建設15年の軌跡ーAAFのNGO活動展vol.3」を開催 (ギャラリーエークウッド/東京)
- 2015.04 AAFが特定非営利活動法人(NPO法人)の認証を取得
- 2015.04 ネパール中部で発生した大地震により、フィルムのブッダ・スクールが被災 寄宿舎3棟と工事中の教員宿舎の壁が崩れ、修復不能な被害を受ける
- 2015.09 ブッダ・スクールの被災状況について現地調査を実施
- 2016.01 地震で被災した寄宿舎の再建工事に着手
- 2016.04 1棟目の寄宿舎の再建工事が完了
- 2016.07 自由都市・堺 平和貢献賞受賞
- 2016.07 2棟目の寄宿舎の再建工事が完了
- 2017.03 3棟目の寄宿舎の再建工事が完了
- 2018.09 5棟目の寄宿舎が竣工
- 2019.06 地震で被災した便所棟の再建工事が完了  
ブッダ・スクールの震災復興事業が終了する
- 2021.01 ブッダ・スクールでコンピュータールーム棟が竣工
- 2022.03 AAFが認定NPO法人となる
- 2022.09 便所棟、シャワールーム棟が竣工
- 2023.12 「ブッダ・スクール開校20周年展」を開催 (ギャラリーエークウッド/東京)
- 2024.01 同展を神戸、大阪で開催 (竹中大工道具館、御堂ビル)
- 2025.01 同展を堺で開催(堺市役所高層館1階ロビー)
- 2025.05 1期便所棟の改修工事が完了

# INFORMATION2

## AAFの2026年カレンダーができました

2026年のAAFカレンダーができました。

ご希望の方は1口1000円の寄付+送料(下記参照)をお願いいたします。寄付1口につき、カレンダーを1部お送りさせていただきます。

環境配慮の観点から、基本的には卓上用のケースは別途とさせていただきます、カレンダー本体のみのご提供とさせていただきます。すでに昨年以前のAAFカレンダーをお持ちの方はケースを再利用していただくよう、お願いいたします。ケースをお持ちでない方は申込時に「ケース希望」とお知らせいただければお送りさせていただきます。どうぞ趣旨をご理解の上、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

またカレンダーは不要という方は20周年冊子をお送りさせていただきますこともできますので、3面下段をご参照ください。



本体サイズ11.9cm×13.8cm×0.3cm

>>>申込方法①: AAF公式サイトのカレンダー申込ページ(下記URLもしくは右のQRコード)からお申込みください

<https://aafjpn.org/contribution/calendar2026/>



>>>申込方法②: ゆうちょ銀行払込取扱票の通信欄に「カレンダー希望」と記入の上、寄付金(1口1000円)と送料をお振込みください(記入がない場合は通常の寄付扱いとなります)

※送料/1口:200円 2~5口:250円 6~10口:350円  
11口以上:500円 ケース希望の場合は1個につき+50円

## AAFの賛助会員を募集しています

### >>>入会方法

ゆうちょ銀行払込取扱票の通信欄に「入会希望」とご記入の上、郵便振替にて下記の会費をお振込みください

### >>>会費

一般賛助会員: 1口 5,000円 (年額)

法人賛助会員: 1口50,000円 (年額)

ゆうちょ銀行払込取扱票による送金は下記口座をお願いいたします

>>>口座番号:00910-0-64819

>>>加入者名:AAF基金

※払込取扱票には住所・氏名・電話番号を必ず記入してください

※電子メールをご利用可能な方はE-mailアドレスを併記ください

※個人情報情報はAAF基金運用の目的以外で使用いたしません

### 編集後記

AAFは今年で創立25周年。ネパールともずいぶん長い関わりになりましたが私は長く訪れていないので、万博ネパール館で雰囲気を楽しみました。T

